

# 【ボギークラブ ドロップシッピング利用規約】

## 第1章 総則

### 第1条【定義】

本規約  
ボギークラブ ドロップシッピング利用規約  
甲  
有限会社ボギークラブ  
乙  
利用申込者又は企業  
契約  
申込後より開始する利用規約  
通知等  
甲が乙に対して行う通知又は告知

### 第2条【規約の適応】

甲がインターネットを通じ提供する本サービスをご利用いただくに当たり、本規約を定めます。  
また、本規約をいつでも変更、追加、削除することができるものとします。この場合、甲が合理的と判断する方法により乙に通知します。  
本規約に変更がなされたことが通知された後に乙が本サービスの利用を継続した場合は、本規約の変更を承諾したものとみなします。

### 第3条【本規約の適用および変更】

甲がオンライン又はその他の手段を通じ、随時乙に対して発表する諸規定は本規約の一部を構成するものとします。  
甲は、本規約について変更、追加、削除することができるものとします。この場合、甲が合理的と判断する方法により乙に通知します。  
本規約に変更がなされたことが通知された後に乙が本サービスの利用を継続した場合は、本規約の変更を承諾したものとみなします。

### 第4条【付加サービス】

甲または、甲と提携する企業は本サービス以外に付加サービスを乙に提供することがありますが、当該付加サービスの利用に関する詳細および規約は別途定められた規定に従うものとします。付加サービスに関する事項で、付加サービスの規約に定めのない事項については、本規約の規定を準用するものとします。

## 第2章 利用申込等

### 第5条【利用申込】

乙は本規約を承諾の上、甲が指定する手続きに基づき本サービスの利用を申し込みものとします。  
乙が申し込みをし、甲がID・PWを発行した時点で本契約が成立したものとします。  
甲は、乙に申し込み内容に関して本人確認等のために資料のご提供を求めることがあります。

### 第6条【甲による本契約の取り消し】

本契約の成立後、乙が以下のいずれかに該当すると乙が判明した場合、甲は何らかの通知、催告することなく、本契約を取り消すとともに乙の登録したデータ等をサーバーから削除することができるものとします。これにより、甲および第三者が損害を蒙った場合、乙は甲および第三者に対して、甲または第三者が蒙った損害を賠償するものとします。  
・過去に規約違反等により、乙に対し資格の取り消し、除名処分が行われていることが判明した場合  
・甲の指定する通りに利用申込の手続きを行わなかった場合  
・乙が甲の提示する利用料金などの支払いを怠る恐れが明らかな場合  
・乙が未成年である場合  
・乙が本サービスを利用することにより本サービス、システム運営上、その妨げとなる可能性があることと甲が判断した場合  
・甲の競合他社等が甲の業務内容を調査する目的で資料を行うようとしていることが判明した場合  
・乙の故意又は過失によって甲に何らかの不利が生じた場合  
・本サービスの運営を妨害する場合  
・本サービスに掲載されている情報の改ざんを行った場合  
・甲の許可なく本サービスを利用した営業活動を行った場合  
・10およびパスワードを不正に使用した場合  
・本サービスを甲の許可なく他の本サービスの利用者または第三者に使用させた場合  
・本規約に規定する禁止行為を行った場合  
・その他、甲が独自の条項に違反した場合  
・その他、甲が独自の判断基準で乙の本サービスの利用が甲および乙以外の利用者に不利益であると判断した場合  
甲による本契約の取り消しを行った場合に乙に生じたいかなる損害に対し、甲は一切責任を負わないものとします。

### 第7条【契約期間】

双方どちらかから、解約の申し出がなければ継続とする。

### 第8条【利用の継続】

双方どちらかから、解約の申し出がなければ継続とする。

### 第9条【変更の届出】

乙は申込時に申告した内容に変更があった場合、直ちに甲へ連絡をするものとします。

### 第10条【利用の停止】

以下の場合、甲は理由の如何に関わらず乙に対する本サービスの提供を直ちに中止し、乙に対し利用資格の停止処分又は除名処分を行うものとします。  
また、規約違反により甲に損害を与えた場合には甲が乙に対し損害賠償請求することができます。  
・乙が甲に対して虚偽の申告をした場合  
・乙が本規約に違反する行為を行った場合  
・乙が本規約第22条【禁止事項】および別途禁止事項のページに定める内容に抵触する行為をした場合又はするおそれがある場合  
・その他甲が乙の本サービスの利用について不適切と判断した場合  
また、上記理由でサービスの提供を中止したことにより乙に生じた損害等については、甲は一切責任を負わないものとします。

### 第11条【乙による解約】

乙は本サービスにおける利用契約を解約する場合、直ちに甲へ届け出るものとします。  
解約の届出を甲が確認した日が、本契約中の利用契約の場合は、契約満了日をもって利用契約の解約とします。  
前項の場合において、その利用中に係る会員一切の債務は、利用契約の解約があった後においてもその債務が履行されるまで消滅しないものとします。  
既に甲に支払った全ての料金の返金は一切行われぬものとし、乙はこれを了承します。  
本サービスの利用契約の解約の意思表示は利用契約に付随する全ての本サービスに関する契約解約の意思表示とみなすものとします。  
解約後、データのバックアップ等は乙の自己責任において行うものとし、甲は解約後のデータの保持に関して何ら関与しないものとし、甲は一切その責任を負わないものとします。

### 第12条【甲からの通知等】

通知などを行う必要があると判断した場合、電子メール、書面又は甲のサイトに掲載するなど、甲が適切と判断する方法により随時通知等するものとします。  
前項における電子メールの通知にあたっては、甲が申し込み時に指定した電子メールアドレスを通知先アドレスとします。  
甲が前項の通知等を本サービスのホームページ上で行う場合は、当該通知等をホームページに掲載した日から起算して一週間を経過した日を持って、乙に当該通知等が到達したものとみなします。また、電子メールによって通知等を行う場合には、甲が乙に対して電子メールを発信した時点を持って、乙に当該通知等が到達したものとみなします。

### 第13条【本サービスの提供範囲の設定】

甲は、乙ごとに本サービスの提供範囲の制限を設定または変更することができます。

## 第3章 料金等

### 第14条【初期事務手数料】

甲が利用料金を計算し、乙に対して請求を行うものとします。  
甲は、乙の承諾なく、利用料金の変更を行うことができるものとします。  
利用料金に変更がある場合は、甲は迅速に乙へ通知するものとします。  
乙から甲に支払われた本サービスに関する一切の料金等は、如何なる理由といえども返還しないものとします。

### 第15条【支払い】

甲は利用料金の支払期日や支払い方法を別途料金表または他オンライン上、電子メールにて告知するものとします。  
金融機関に支払う振込み手数料その他費用は、乙の負担とします。  
乙は別途料金表に定めるいずれの支払い方法を選択した場合も、支払い不備があった場合は、直ちにその旨を甲へ連絡するものとします。  
甲の指定する支払い方法以外で入金した場合乙の過失を要因とする場合、甲が乙の入金した事実を確認できない場合、乙または第三者が蒙った損害について甲は一切の責任を負わないものとします。

### 第16条【料金改定】

甲は、乙の承諾を得ることなく料金を改訂する場合があります。乙はこれに同意することとします。また、改訂後の料金改定は、契約更新時に適用されるものとします。

## 第4章 サービスの中止・停止等

### 第17条【本サービスの内容の変更および中止、停止】

甲は、乙への事前の通知を行わずに本サービスの内容の変更、または本サービスの停止もしくは中止をすることができます。この変更、停止、中止などについては、甲が合理的と判断する手段を通じて発表するものとします。

### 第18条【本サービスの一時的な中断】

甲は、下記に該当する場合には、乙に事前に通知することなく一時的に本サービスを中断する場合があります。また、甲は以下の事由により本サービスの提供の遅延又は中断が発生したとしても、これに起因する乙または第三者が蒙った損害について一切の責任を負いません。  
・システム（通信回線や電源、それらを収容する建築物などを含む）の保守、点検、修理、変更を定期的または緊急に行う場合  
・火災、停電などにより本サービスの提供ができなくなった場合  
・地震、噴火、洪水、津波などの天災により本サービスの提供ができなくなった場合  
・戦争、暴乱、暴動、騒乱、労働争議等その他不測の事態により本サービスの提供ができなくなった場合  
・法令による規制、司法法令等が適用された場合  
その他、運用上、技術上甲が本サービスの一時的な中断を必要と判断した場合

### 第19条【本サービスの廃止】

甲は、業務上の都合により、乙に対して提供している本サービスの全部または一部を廃止することができます。  
甲は、前項において定める本サービスの廃止を行う場合には、その一ヶ月前までにその旨を甲が適当と判断する方法により乙に通知します。  
甲は、本サービスの廃止により乙に生じた損害について、一切の責任を負いません。

## 第5章 利用上の責務

### 第20条【乙の設備等】

乙は、本サービスを利用する為に必要な通信機器やソフトウェア、通信回線などのすべてを乙の責任と乙の費用で準備し、操作、接続などをするものとします。

### 第21条【IDおよびパスワードの管理責任】

乙が登録したIDおよびパスワードは乙本人のみが使用することができ、他の本サービス利用者または第三者に使用させると、譲渡すること等は一切できません。  
乙は、本規約に基づき登録したIDおよびパスワードの管理、使用についての責任を持つものとし、第三者によりIDおよびパスワードの不正使用等があった場合、乙が一切の責任を負うものとします。  
甲は、乙の前項に反する行為が判明した場合は甲が乙の行為が前項に反する行為と判断した場合、事前の通知なしに当該乙のIDおよびパスワードを使用停止できるものとします。また緊急の必要がある場合、甲は乙の承諾なしにIDおよびパスワードを削除できるものとします。その場合、乙が本サービスを利用できず損害が発生しても、甲は一切の責任を負わないものとします。

### 第22条【禁止事項】

乙は本サービスを利用するにあたり、下記に該当またはそのおそれがある行為をすることはできません。  
・本サービス上であるか否かを問わず、他の本サービスの利用者、第三者または甲の知的財産権（著作権、意匠権、特許権、実用新案権、商標権、工業所有権等）およびその他の権利を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為  
・本サービス上であるか否かを問わず、他の本サービスの利用者、第三者または甲の財産、信用、プライバシーを侵害する行為、または侵害するおそれのある行為。  
・本サービス上であるか否かを問わず、他の本サービスの利用者、第三者または甲に不利益を与える行為、またはそのおそれのある行為  
・本サービス上であるか否かを問わず、他の本サービスの利用者、甲がコミュニティ運営を委託した者、第三者または甲を誹謗中傷する行為、または不快感を抱かせる行為  
・他の本サービス利用者または第三者の個人情報や売買または譲受にあたる行為、またはそれらのおそれのある行為  
・公序良俗に反する行為そのおそれのある行為、またはそれを助長する行為  
・公序良俗に反する情報を他の本サービスの利用者もしくは第三者に提供する行為  
・未成年者にとって有害と認められる情報の売買、譲受または掲載する行為、それらを助長する行為  
・法令に違反する行為や犯罪的行為、もしくはそのおそれのある行為、あるいはそれを補助する行為  
・本サービスおよびその甲が提供するサービスの運営を妨げる行為、または甲の信用・名誉等を毀損する行為  
・コンピュータウイルス等有害なプログラムを、本サービスを通じてまたは本サービスに関連して使用する、もしくは提供する行為  
・他人に譲りすまして情報を送信、受信または表示する行為  
・甲の電子メールサービスを利用して無差別または大量に不特定多数の者に対してその意思に反し電子メール等を送信する行為、または事前に承認していない多数の送信先に対する電子メール配信行為  
・IPアドレス、アカウント、パスワード、電子メールアドレス、およびドメイン名を不正に使用する行為  
・本サービスを甲の許可なく第三者に利用させる行為  
・インターネット上で、他の本サービス利用者、第三者もしくは甲が入力した情報を不正に改ざんする行為  
・サーバー、その他甲のコンピューターに不正にアクセスする行為  
・本サービスで知れた情報を利用しまたは第三者に流し営利活動を行う行為  
・本サービスにおいて、事実と反する、またはおそれのある情報を提供する行為  
・日本通信販売協会が定める広告に関する自主基準に違反する行為  
・選挙期間中であるか否かを問わず、選挙運動またはそれに類似する行為  
・その他、甲が不適切と判断する行為

### 第23条【利用権譲渡等の禁止】

乙は、甲の承諾なしに本サービスの会員として有する権利を第三者に譲渡、使用、もしくはこれに類する行為、または資格の設定等その他担保に供する行為等はできないものとします。

### 第24条【情報の削除】

次の各号に定める場合、甲は乙が本サービスを通じオンライン上に掲載した情報を削除できるものとします。この場合、甲が事前または事後に合理的と判断する手段により通知を行うものとします。  
・掲載内容が本規約に定める禁止行為、また、本規約のいずれかの条項に違反すると甲が判断した場合  
・乙によって、登録された情報の容量が甲所定の容量を超過した場合  
・その他甲が法律および会社法に從って当該情報を削除する必要があると合理的に判断した場合  
乙がオンライン上に掲載した情報に関する全て責任は乙にあり、甲は前項に関して情報を監視・削除する義務を負うものではないが、甲が情報を削除したことで乙が乙もしくは第三者が蒙った損害について、甲は一切責任を負わないものとします。

## 第6条 甲の義務

### 第25条【本サービス提供の責任】

甲は、本サービス用設備を本サービスが円滑に提供されるよう維持運営することに努めます。但し、不測の事態により本サービスが利用できないような場合があることを乙は予め了解するものとします。

### 第26条【乙間の情報】

本サービスを通じて他の本サービス利用者との間で直接なされた情報の授受、およびそれに付随した行為については甲は一切責任を負いません。  
本サービス利用者同士、または乙と第三者間のトラブルに対して甲は一切責任を負いません。

### 第27条【個人情報等の保護および法令遵守】

甲は個人情報等を原則として乙本人以外の者に開示、提供せず、本サービスの提供のために必要な範囲を超えて利用しません。甲が取得した乙の個人情報は別途定めるプライバシーポリシーに従って取り扱われます。  
甲は、刑事訴訟法第218条（今令）に関する捜索）その他同法の定めに基づき強制の処分が行われた場合には、当該法令および同令に定める範囲で前項の守秘義務を負わないものとします。  
甲は、警察官、検察官、検察事務官、国税職員、麻薬取締官、弁護士会、裁判所等の法律上照会権限を有する者から照会を受けた場合、緊急避難または正当防衛に該当すると甲が判断するときは、法令に基づき必要と認められる範囲内で個人情報等の照会に応じることができます。  
甲はサーバー設備の故障その他のトラブル等に対処するため、契約ディレクトリ内のデータを複写することが在ります。

## 第7章 損害賠償等

### 第28条【損害賠償】

甲は、乙に対し、本サービス利用により発生した一切の損害について原則として如何なる責任も負わないものとし、当該損害の賠償をする義務もないものとします。万一、甲の故意または重大失が理由で乙に損害が発生した場合は、下記を限度として損害賠償責任を負うものとします。その場合、甲が甲に支払ったサービス利用料金をその賠償額の上限とします。

甲が乙の登録、掲載した情報を削除し、乙の資格を停止、抹消し、本サービスを停止、中断等したことにつき、甲は事柄の如何を問わず一切の損害賠償義務を負わないものとします。  
乙が本サービスを利用して他の本サービス利用者や第三者に対して損害を与えた場合、乙は自己の責任と費用を持って解決し、甲に損害を与えぬものとします。  
本サービスの提供範囲外の販売促進、また販売促進以外の目的でのメールの大量配信を行った結果、本サービスの運営に影響が生じた場合、「威力業務妨害」等による刑事告発又は損害賠償の請求を行うことができるものとします。乙が本規約に反した行為、または不正もしくは違法な行為によって甲に損害を与えた場合、甲は乙に対して損害賠償の請求を行うことができるものとします。

### 第29条【免責事項】

甲は、本サービスの内容、および乙が本サービスを通じて得る情報等について、その完全性、正確性、確実性、有用性等いかなる保証も行いません。  
本サービスに基づくサービスの提供の遅滞、変更、中止もしくは廃止、又は本サービスを通じて登録、提供される情報等の流失もしくは消失等その他本サービスの利用に関連して乙に損害が発生した場合は、甲の故意又は重大失による場合を除き、一切責任を負いません。甲の故意又は重大失による損害賠償については、本規約第26条第1項の範囲内においてのみ責任を負うものとします。  
甲は本サービスの利用に供する装置、ソフトウェア又は通信網の庇護、動作不良、または不具合により乙に損害が生じたときであつてもその一切の責任を負わないものとします。

## 【ボギークラブ ドロップシッピング利用規約】

本サービスに基づくサービスの提供の遅滞、変更、中止もしくは廃止、又は本サービスを通じて登録、提供される情報等の丢失もしくは消失等その他本サービスの利用に関連して乙に損害が発生した場合は、甲の故意又は重大失による場合を除き、一切責任を負いません。甲の故意又は重大失による損害賠償額については、本規約第28条第1項の範囲内においてのみ責任を負うものとし、甲は本サービスの利用に供する装置、ソフトウェア又は通信網の庇護、動作不良、または不具合により乙に損害が生じたときであってもその一切の責任を負わないものとします。

### 第8章 雑則

#### 第30条【著作権、知的財産権】

甲が提供するサービス上で、甲が提示した内容に関する著作権等の知的財産権は、別段の定めのない限りすべて甲に帰属し、甲の許可がない限り本規約により作成、運営されるサイト以外で使用することはできないものとし、乙が退会および利用資格の停止、取り消しとなった場合であっても、それ以前に提供した情報の権利は前項によるものとし、乙は、第三者が著作権、商標権、意匠権等の知的所有権を有する著作物、標意、サービスマーク、デザイン、表示等を甲が提供するサービス上に掲載する場合は、乙が当該知的所有権保持者より許諾を得る必要があり、甲はこれについて一切関与しないものとし、前項に反して問題が発生した場合、乙は自己の費用と責任においてかかる問題を解決するとともに、甲に何らの損害を与えないものとします。

#### 第31条【準拠法】

本規約に関する準拠法は、すべて日本国の法令が適用されるものとし、

#### 第32条【協議および管轄裁判所】

本規約の解釈によって疑義が生じた場合、甲は合理的な範囲でその解釈を決定できるものとし、本規約に関するすべての紛争については、岐阜地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とすることを予め合意します。

付則 この規約は2008年7月1日から実施します。

## 【ボギークラブドロップシッピング料金規定】

### 第1条【定義】

本規定  
ボギークラブドロップシッピング料金規定

- 甲 有限会社ボギークラブ  
乙 利用申込者又は企業  
規定  
申込後、登録に関する料金規定

### 第2条【初期事務手数料】

- 1) 初期事務手数料は、以下に定めるとおりとし、当該表記には消費税等相当額を含むものとします。  
2) 初期事務手数料は申込後のお支払いとなり、支払い方法は甲の指定金融機関口座への振込のみとします。その際、金融機関に支払う振込手数料その他費用は、乙の負担とします。

ドロップシッピング販売店契約（初期事務手数料）一律 ¥5,000
----------------------------------

## 【個人情報保護方針】

個人情報保護に関しましては、個人情報保護に関する社会的責任の重要性を認識し、その適切な管理について、情報主体である個人の権利を尊重し、以下の取組を実施いたします。また、この取組を不断に続けていくことを通じ、個人情報保護に関する社会的な要求に対応する所存です。個人情報については、その管理責任者を任命し、取扱いに関する規則・規定を設け、適切な管理・保護を行います。

個人情報を収集する際には、事業に必要な範囲内限定し、かつ適切な方法を持って収集いたします。なお、その際には収集と利用の目的、お客様からの問い合わせ窓口を適切にお知らせし収集するものとします。

個人情報は法律に基づく命令等を省いて、収集の際に承諾を得た範囲外の利用及び、提供はいたしません。

個人情報への不正アクセス、紛失、破壊、改ざん及び漏えいなどのリスクに対して、合理的な安全対策を施すものとし、

個人情報を取り扱う業務を他の企業・法人等に委託する場合は、個人情報を収集した際の承諾に基づいた利用、提供、安全管理を、遵守するよう、委託先と契約により求め、必要に応じた指導・管理を行うものとします。

個人情報の開示、訂正、提供範囲の変更及び、削除を情報主体である本人より依頼された場合は、合理的な範囲で、速やかに対応いたします。

当社保有の個人情報に関して、適応される法令や規則を遵守すると共に適切な運用が実勢されるよう管理と必要な正を行うと共に、個人情報保護の取組と継続的に見直し、改善してまいります。

## 【プライバシーポリシー】

有限会社ボギークラブ（以下当社）は、お客様の個人情報保護の重要性を強く認識し、以下の通りプライバシーポリシーを定め、全社を挙げてお客様の個人情報の適切な保護に努めます。

- 個人情報の定義  
個人情報とは、生存する個人に関する情報であって、当該情報に含まれる氏名、生年月日、住所、電話番号、その他の記述等により特定の個人を識別することができるものを言います。これには他の情報と照合することが出来、それにより特定の個人を識別出来る事となるものを含みます。
- 個人情報の収集について  
当社が提供する各サービス上においてお客様の個人情報を収集する際は、個人情報の利用目的を公表しお客様の同意の上で収集いたします。
- 個人情報の利用目的について  
当社では、個人情報の収集時に公表した利用目的以外の目的でお客様の個人情報を利用することはありません。当社で収集する個人情報の利用目的は以下の通りです。
  - ・利用規約、利用料金表に基づいた各サービスの利用料金のご請求先として
  - ・お申し込み、退会、ご登録情報変更時の確認メール送信先として
  - ・当社又は当社が提供する各サービスに関していたいただいたお問合せに関する内容確認、調査、又はご返信時の参照情報として
  - ・当社が提供する各サービスの障害情報、メンテナンス情報等技術的なサポートに関する情報又は新サービス、新商品、機能改善等お客様に有用と思われる情報の告知の送付のため
  - ・ご登録いただいた個人情報を元に、個人として特定できない範囲において統計情報として集計し、お客様に有用なサービス開発の参考資料として
  - ・各サービスにてお客様の意思により関連する機能を利用する際の参照情報としてこれら、お客様の意思によって利用される個人情報と連動した機能の取扱いには格別のご注意をいただきますようお願いいたします。
- 個人情報の安全管理について  
お客様より預かりした個人情報は、組織的、物理的、人的、技術的施策を講じることで個人情報への不正な侵入、個人情報の紛失、破壊、改ざん、及び漏えい等を防止いたします。
- 保存期間  
当社は、利用目的に必要な範囲内でお客様の個人情報の保存期間を定め、保存期間経過後又は利用目的達成後はお客様の個人情報を速滞なく消去いたします。但し、電気通信事業における個人情報保護ガイドライン第10条第2項にある以下の各号に該当する場合はこの限りではありません。
  - ・法令の規定に基づき、保存しなければならないとき
  - ・本人の同意があるとき
  - ・電気通信事業者が自己の業務の遂行に必要な限度で個人情報を保存する場合であって、当該個人情報を消去しないことについて相当な理由があるとき。
  - ・前号に掲げる場合のほか、個人情報を消去しないことについて特別の理由があるとき

### 6.Cookie（クッキー）の使用について

当社は、お客様によりよいサービスを提供するため、Cookie（クッキー）を使用することがありますが、これにより個人を特定できる情報の収集を行えるものではなく、お客様のプライバシーを侵害することはありません。また、Cookie（クッキー）の受け入れを希望されない場合は、ブラウザの設定で変更することが出来ます。Cookie（クッキー）とは、サーバーコンピュータからお客様のブラウザに送信され、お客様が使用しているコンピュータのハードディスクに蓄積される情報です。

### 7.SSLの使用について

個人情報の入力時には、セキュリティ確保のため、これらの情報が傍受、妨害または改ざんされることを防ぐ目的でSSL（Secure Sockets Layer）技術を使用しております。

- ・SSLは情報を暗号化することで、盗聴防止やデータの改ざん防止送受信する機能のことで、SSLを利用する事でより安全に情報を送信する事が可能となります。

### 8.アクセスログについて

当社オフィシャルサイト及び各サービスのサイトではアクセスされた方の情報をアクセスログという形で記録しています。アクセスログは、アクセスされた方のIPアドレス、ホスト名、ご利用ブラウザ・OSの種類、アクセス日時等の情報が含まれます。これらのアクセスログはサイト及び各サービスの保守管理や利用状況に関する統計分析のために活用されますが、それ以外の目的で利用されることはありません。

### 9.個人情報の開示、訂正、削除について

お客様本人が個人情報の利用目的の通知、個人情報の開示、訂正、削除又は利用の停止を希望される場合、当社が別に定める手続きに従ってご請求いただければ、合理的な範囲内で速やかに対応いたします。

- 1) 各サービスの個人情報開示・訂正について  
当社が提供する各サービスでは、当社が預かりした個人情報の全て、または一部が合理的、技術的に適切な方法で保護された環境下で閲覧、訂正することが可能な場合があります。
- 2) 当社保有の個人情報の開示について  
お客様が、当社保有のお客様の個人情報の開示等をご希望される場合には、下記の当社窓口までご連絡いただければ合理的な範囲で速やかに対応いたします。なお、1ご契約につき1,000円（税込）の事務手数料を申し受けれます。但し、特別な開示・通知手段を求められるなど、追加の費用が必要となる場合には、その費用を勘案した手数料を追加して頂戴する場合があります。

<個人情報保護に関するお問合せ先>  
個人情報お問合せ窓口（有）ボギークラブ 電話番号 0584-93-3336  
（月～金 但し祝祭日・年末年始を除きます。 午前9時～午後4時）

- 3) 当社保有の個人情報の開示方法
  - ・ お客様の個人情報に対する個人情報保護法に基づく開示・訂正・利用停止等の求めにしましては、個人情報お問い合わせ窓口（0584-93-3336）にて承ります。
  - ・ お客様のご要望等を確認し、個人情報お問い合わせ窓口より、お客様へ、弊社所定の申請書を郵送にてお送り致します。
  - ・ 申請書に必要な事項をご記入の上、申請書と契約者ご本人であることを確認できる以下の公的証明書のいずれか1つを弊社へ郵送頂きます。
    - ・ 住民票写しの原本（開示等の請求をする1ヶ月以内に作成されたもの）
    - ・ 外国人登録原票写しの原本（開示等の請求をする1ヶ月以内に作成されたもの）
    - ・ 運転免許証の写し
    - ・ パスポートの写し
    - ・ 健康保険証の写し
    - ・ 年手帳の写し
    - ・ 外国人登録証明書の写し
  - ・ 弊社にて、お客様よりお送りいただいた書面の内容を確認し、回答書を作成致します。また、本ご契約に係る事務手数料の請求書をお客様宛に郵送させて頂きます。
  - ・ お客様からの本ご契約に係る事務手数料の収納確認が取れ次第、回答書をお客様宛に郵送にてお送り致します。また、次のような場合には、法令等の定めに基づき、開示をお断りさせていただく場合があります。
    - ・ 本人または第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
    - ・ 弊社の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
    - ・ 他の法令等に違反することとなる場合

### 10. プライバシーポリシーの変更について

当社では、収集する個人情報の変更、利用目的の変更、またはその他プライバシーポリシーの変更を行う際は、当社オフィシャルサイトにて公表いたします。変更後のプライバシーポリシーは当社オフィシャルサイト上に公表した時点より効力を発現いたします。

付則 本プライバシーポリシーは2008年7月1日 制定及び実施するものとします。